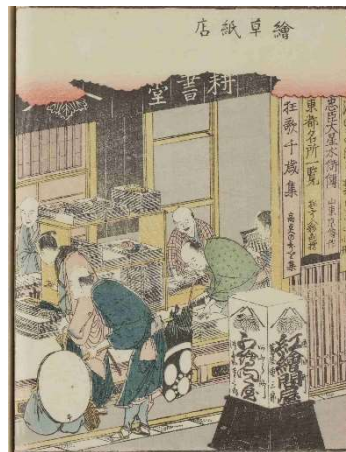


企画展示関連講演会／文字・活字文化の日記念講演会 「蔦屋重三郎の仕事と 江戸時代の書籍文化」

江戸時代は、それまで限られた階級のみが享受していた本の文化が、民間に広がっていく時代でした。そのような時代の流れや人々のニーズを敏感にキャッチし、様々な出版物をプロデュースしたのが「蔦重」こと蔦屋重三郎です。本講演会では、2025年大河ドラマでも話題になっている蔦重の仕事を足がかりに、江戸時代の本の文化について掘り下げていきます。



※企画展示「江戸時代と本－花開いた出版文化－」は
3月11日（水）まで開催中です。

『画本東都遊』浅草菴 編/葛飾北斎 画,享和2年
(1802) (東京都立図書館デジタルアーカイブ)

2025年NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の時代考証を担当

講師 鈴木 俊幸 氏 (中央大学文学部教授)

中央大学文学部教授。1956年生まれ。北海道出身。中央大学文学部国文学専攻卒業。同大学大学院博士課程単位取得満期退学。19世紀日本における戯作等小説類を中心に研究を進めるとともに、文芸の展開とも密接な関係のある書籍や摺物の文化を総合的に研究している。著書に『「蔦重版」の世界 江戸庶民は何に熱狂したか』（NHK出版 2025年）、『本の江戸文化講義 蔦屋重三郎と本屋の時代』（KADOKAWA 2025年）、『近世読者とそのゆくえ 読書と書籍流通の近世・近代』（平凡社 2017年）など。



開催日

令和7年11月1日(土) 14時から16時まで

会場

神奈川県立図書館 本館4階 学び⇄交流エリア

定員

40名 (申込多数の場合は抽選)

申込期間

9月16日(火)～10月7日(火)

※必着 申込方法は裏面をご確認ください

お問合せ

神奈川県立図書館 企画協力課 045-263-5900(代表)

11月1日（土）企画展示関連講演会／文字・活字文化の日記念講演会 「蔦屋重三郎の仕事と江戸時代の書籍文化」

申込方法 ※事前申込制

- ・1名毎のお申込みになります。
- ・「e-KANAGAWA電子申請システム」よりお申込みください。メールで受講の可否を返信いたします。
- ・葉書、FAX、カウンターでのお申込みは無効となります。ご注意ください。

ホーム > 県立図書館 > イベント（県立図書館）
右の二次元コードからアクセスできます。



申込期間：令和7年9月16日(火)～10月7日(火)必着



企画展示「江戸時代と本－花開いた出版文化－」

江戸時代における本にまつわる資料を様々な視点から紹介し、当時の出版文化を概観します。また、当館で所蔵している江戸時代の出版物も多数展示します。普段はなかなか見ることのできない貴重な資料を是非ご覧ください。

鈴木俊幸氏 著書

『「蔦重版」の世界 江戸庶民は何に熱狂したか』（NHK出版 2025年）、『本の江戸文化講義 蔦屋重三郎と本屋の時代』（KADOKAWA 2025年）、『近世読者とそのゆくえ 読書と書籍流通の近世・近代』（平凡社 2017年）、『書籍文化史料論』（勉誠出版 2019年）など。
※すべて神奈川県立図書館に所蔵あり。



アクセス

JR・市営地下鉄桜木町駅より徒歩10分／京浜急行線日ノ出町駅より徒歩13分
みなとみらい線「みなとみらい駅」より徒歩20分

図書館開館時間

火～金 9時～19時(毎月第2木曜日は休館)
土・日・祝 9時～17時(祝・休日の月曜日を含む)
※詳しくは図書館HPをご覧ください。



神奈川県立図書館

〒220-8585 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
TEL.045-263-5900(代表) FAX.045-241-0985
図書館ホームページ <https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/>

県立図書館HP kanagawa_lib kanagawa_lib

